

東京オフィス2024年 第122回ふるさと暮らしセミナー

参加費無料
事前予約制

移住セミナー

埼玉ではじめる 農ある暮らし

～農ある暮らし交流編～

令和6年 **2/25日**
16:30～18:40 (16:20 受付開始)

様々な形がある移住や農ある暮らし。

埼玉全域にスポットをあて、

東部(松伏町)、西部(秩父市)、北部(本庄市)に移住、Uターン、二拠点居住を経て

魅力ある活動をしている方々の取組を紹介します。

就農、農業体験提供、移住・創業支援など、

盛沢山の内容で、ゲストの方々と交流を図ることもできます。

皆様の御参加、お待ちしております!

会場参加

ふるさと回帰支援センター セミナールームB
(東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館8階)

オンライン参加

Zoomを利用

セミナーの詳細こちら→



八木大輔さん(松伏町)

米農家「はちぼく」

今山実穂さん(秩父市)

カフェ兼プライベートキャンプ場「KEINA CHICHIBU」

榎本千賀耶さん(本庄市)

働く、暮らす、つくる、学ぶ、遊び倒すクリエイティブユニット
「本庄デパートメント」

ゲストの方から
移住などの体験談や
活動取組を紹介!



埼玉県マスコット
「コバトン」「さいたまっちゃん」

埼玉ではじめる農ある暮らし～農ある暮らし交流編～

プログラム

第1部

16:30～18:00

ゲストによる移住などの体験談や活動取組の紹介

八木大輔さん(松伏町) 米農家「はちぼく」

今山実穂さん(秩父市) カフェ兼プライベートキャンプ場「KEiNA CHICHIBU」

榎本千賀耶さん(本庄市) 働く、暮らす、つくる、学ぶ、遊び倒すクリエイティブユニット「本庄デパートメント」

第2部

18:10～18:40

ゲストと参加者との交流タイム

ゲストプロフィール



株式会社はちぼく 代表取締役

八木大輔(やぎだいすけ)さん

結婚して子供が生まれたことをきっかけに、松伏町へUターン、父が営んでいた米農家を継ぐ。2017年に「株式会社はちぼく」を立ち上げ、米作りだけではなく、生産から加工、販売までの6次産業化に力を入れ、「米屋カフェはちぼく」を経営。2021年に米屋カフェを、おむすびをメインとする「マルムス」に変更し、減農薬のお米づくりをしながら、その丹精込めて作ったお米を提供するほか、田んぼを通じた繋がりを大切にしながら、地域の輪を広げる活動にも力を入れている。



KEiNA CHICHIBU オーナー

今山実穂(いまやまみほ)さん

両親が所有している耕作放棄地を活用し、2022年4月、カフェ兼プライベートキャンプ場の「KEiNA CHICHIBU」をオープン。「秩父の自然に染まり、その自然を食べる」をコンセプトに、自家製有機野菜を生かしたお料理や加工品、農業体験を提供している。また、移住者や二拠点生活者の増加を目標に掲げ、秩父市田村への移住や農業に興味がある方の相談に乗っている。

自身は都内にある自宅から週末だけ家族で秩父に通い、都会と田舎の二拠点生活を満喫中。

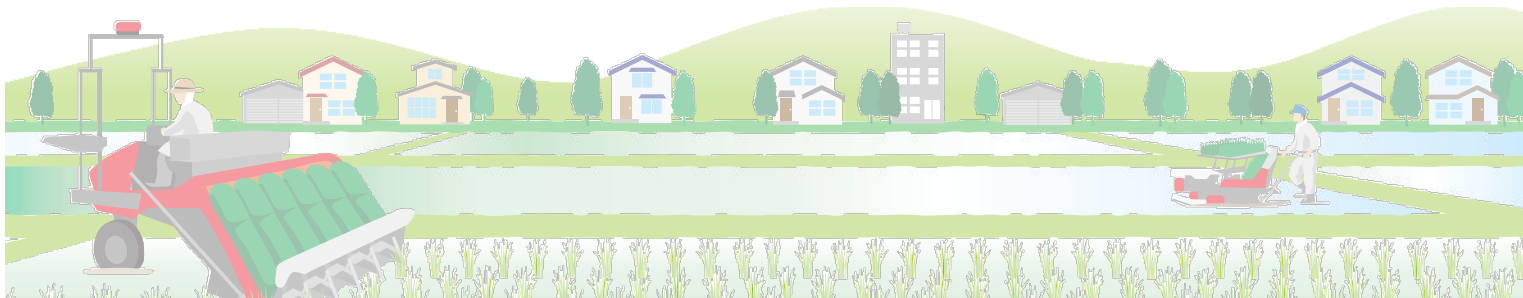


合同会社本庄デパートメント 代表

榎本千賀耶(えのもとちがや)さん

東京生まれ、札幌育ち。2019年、埼玉県本庄市の古い商店街に移住。

商店街をたくさんの人を巻き込み遊び倒すクリエイティブユニット「本庄デパートメント」を、写真家の早川純氏と共同で運営。2021年、築100年超の元料亭を改装した拠点「WORK+PARLOR」(カフェ+コワーキングスペース)をオープン。空き地や空き家を複数利用した日常の延長にあるマーケットの運営、私設公園「本庄銀座GOOD PARK」の運営、移住相談にも乗りつつ、創業支援や動画制作・デザイン・建築設計・企画ディレクションなどを行っている。



セミナー
申込・問合せ

「住むなら埼玉」移住サポートセンター
(月曜・水曜・祝日休み)

TEL 090-1559-4781

E-mail saitama@furusatokaiki.net

申込メ切

令和6年2月22日(木)

会場参加またはオンラインで
ご参加ください。

お申込はこちら➔

